

# 令和元年度 11月期居宅介護支援部会議事録

書記	青木
文責	鶴沢

開催日時	開催場所
令和1年11月25日(月) 18時00分 ~ 20時00分	こども支援センターげんき5階研修室3

出席者・講師など	
居宅介護支援事業所47事業所 49名参加 (内 主任ケアマネージャ 29名)	やなかナイトケア 管理者 平田梓氏 やなかナイトケア サービス提供責任者 小倉将太氏 らうんど千寿 健和会介護部長 漆原沙織氏 らうんど千寿 健和会介護副部長 清原啓之氏

## 次第

- 挨拶
- 講義 足立区の地域密着型サービスの現状と課題
- 事務連絡

## 議事

### 1.挨拶

鶴沢部会長より<情報提供>

- ・主マネ管理者要件延期になった。条件付き6年間。⇒区に詳細とどいていない。
- ・人員配置要件特定事業所は管理者兼ケアマネジャー認めない。(厚労省)

### 2.講義

①やなかナイトケア:現利用者29名(サ高住14名 軽費6名 在宅9名)

- ・ケア内容:身体多い・ケアマネとの関係:時間と内容を明記した計画表の発行のほか、日ごろの情報発信
- ・インスリン:看護4名、自己注は介護職員が確認のみする。・入浴:基本はデイ、ダメな時は全身清拭
- ・緊急装置:利用者が押すと事業所PCにすぐつながる。・訪問看護が医療になったら日割り計算

②らうんど千寿

- ・老健併設・短時間複数回訪問が基本・ハード装置は使用している。

③グループワーク 10グループ(1グループ6名前後):

<10G中、全員利用したことのないグループが3、ありが6、不明1>

- ・利用のノウハウがない・早朝支援の帯訪問検討したが、高額。・CM自身の理解度低い・相談したが断られた

・利用してのメリット:緊急で呼べる・デメリット:値段と通院介助不可

- ・利用してよかったケース:服薬のすすめ、退院後の方。寝たきりの方で一日3回訪問は限度額オーバーのケース。

<Q&A>

Q:どこの地域にどれだけあるのか? A:区内5圏域中、ありは西部、千住。なしは北東部。

Q:生保対応か? A:対応

Q:利用条件は? A:短時間訪問。外出・調理なし。

Q:一体型と連携型の違い A:一体型は訪問看護が同事業所。連携型はいろいろな訪問看護と連携。

Q:小多機との違い A:泊り、通いがいい。

Q:1回5~10分の訪問で不安解消できるか? A:らうんどは老健利用時に顔見知りになったケアワーカーが異動して訪問したため、安心感あったようだ。また、老健から弁当もだしているの、ひとが入るのを嫌がる認知症の方にもくお弁当を持ってくる人、と認知してくれたよ

Q:短時間で利用者の生活が変化するのか? A:同じ時間にヘルパーが来ることでこんなに生活が安定するのか?と日々の実践を通して実感している。

### 3.事務連絡

足立区介護サービス事業者連絡協議会交流会

日時:令和元年12月12日(木) 18:30から20:30

会場:シアター1010 11会ギャラリーホール